

積寒協 ニュース

6 月 1 日（月）に平成 27 年度の理事会が開催され、来年度政府予算に関する要望書等について審議されました。

また、6 月 18 日（木）には、会長をはじめ役員が自由民主党、内閣府（防災担当）、国土交通省に対し、雪寒地帯対策の要望活動を行いました。

6 月 1 日（月）15:00 から、都道府県会館（東京都）にて平成 27 年度の理事会が開催されました。



平成 27 年度理事会の様子

理事会では、平成 28 年度政府予算に関する要望書（案）に関連して、各出席者が今冬の降雪状況や被害状況等について報告しました。また、国立研究開発法人防災科学技術研究所 雪氷防災研究センター長の上石様より、最近の大雪災害と降雪・積雪の特徴に関する研究成果を発表いただきました。

6 月 18 日（木）には、本会会長の泉田新潟県知事、副会長の浜田美瑛町長、理事の高橋横手市長、山尾新庄市長、関口十日町市長、入村妙高市長、島田栄村長らが、自由民主党、内閣府（防災担当）、

国土交通省に対して雪寒地帯対策の要望活動を行いました。

各要望先で対応いただいた方は、次のとおりです。

- 自由民主党 政務調査会長
稲田 朋美 様
- 内閣府副大臣 赤澤 亮正 様
- 国土交通省 道路局長
深澤 淳志 様



自由民主党 稲田政務調査会長への要望



自由民主党 稲田政務調査会長に
要望事項を説明する泉田会長

会長からは、近年の短期集中的な降雪に起因した雪害の発生状況や道路除雪費に係る予算状況と財政事情等について説明しました。

また、道路除雪費等に係る国庫支出金の総額確保、豪雪時に地方自治体の負担が増大しないための除雪補助の実施と追加予算の確保、普段降雪の少ない地域で大雪となった場合の広域的な応援派遣の体制や費用負担等の仕組みづくり、孤立集落解消のためヘリコプター等による除雪機の輸送方法研究と必要な訓練の検討など、積雪寒冷地帯の住民の命と生活を守り、地方創成に繋げていくための施策の実施を強く要望しました。



赤澤内閣府副大臣（防災）への要望
（左から関口理事、入村理事、山尾理事、泉田会長、赤澤副大臣、浜田副会長、高橋理事、島田理事）

要望活動に対応していただいた内閣府の赤澤副大臣には、温暖化等の影響から集中豪雪など雪の降り方が変わってきていること、広域応援の必要性などについてご理解を頂きました。

自由民主党の稲田政務調査会長代理からは、除雪費の総額が増えたときに事業費が拡大されるよう力添えをお願いしたいという旨の会長発言に対し、雪は重く、高齢化による雪下ろしや通学の大変さに

ついては選出区内にも積寒協会自治体があり、雪が多い地域で同じ思いを共有していることから頑張っていきたいとのこと発言がありました。



国土交通省 深澤道路局長への要望

○要望活動参加者

- | | | |
|------|-------------|--------|
| 会 長 | 新潟県知事 | 泉田 裕彦 |
| 副会長 | 北海道美瑛町長 | 浜田 哲 |
| 理 事 | 秋田県横手市長 | 高橋 大 |
| | 山形県新庄市長 | 山尾 順紀 |
| | 新潟県十日町市長 | 関口 芳史 |
| | 新潟県妙高市長 | 入村 明 |
| | 長野県栄村長 | 島田 茂樹 |
| 役員代理 | 秋田県東京事務所長 | |
| | | 牧野 一彦 |
| | 長野県東京事務所長 | |
| | | 秋山 優一 |
| | 長野県飯山市企画財政課 | |
| | | 湯本 與志一 |
| | 山形県東京事務所 | |
| | | 泉澤 美穂 |
| | | (敬称略) |

積雪寒冷地帯において住民が安全・安心に暮らせる地域づくりに向けて取り組んでいくことは、本会の重要な役割でありますので、今後とも本会活動に対するご理解とご協力を宜しく願います。